



2004年3月期 中間決算説明会

ナブテスコ株式会社

2003年11月17日

Nabtesco Corporation

*Aiming to be the world's leading manufacturer of Motion Control Systems
and related components for Air, Land and Marine applications*

- 1 . グループ概要
- 2 . 中間連結業績概況
- 3 . 通期見通し

- 1 . グループ概要
- 2 . 中間連結業績概況
- 3 . 通期見通し

ナブテスコグループは、ティーエスコレーションの得意とする「コンポーネント技術」と、ナブコが得意とする「システム技術」を融合し、

空・陸・海における
モーションコントロールシステム機器の
世界トップメーカー

を目指してまいります。

経営基本方針

以下の経営基本方針のもとに、
グループ全体の永続的な企業価値増大を図る。

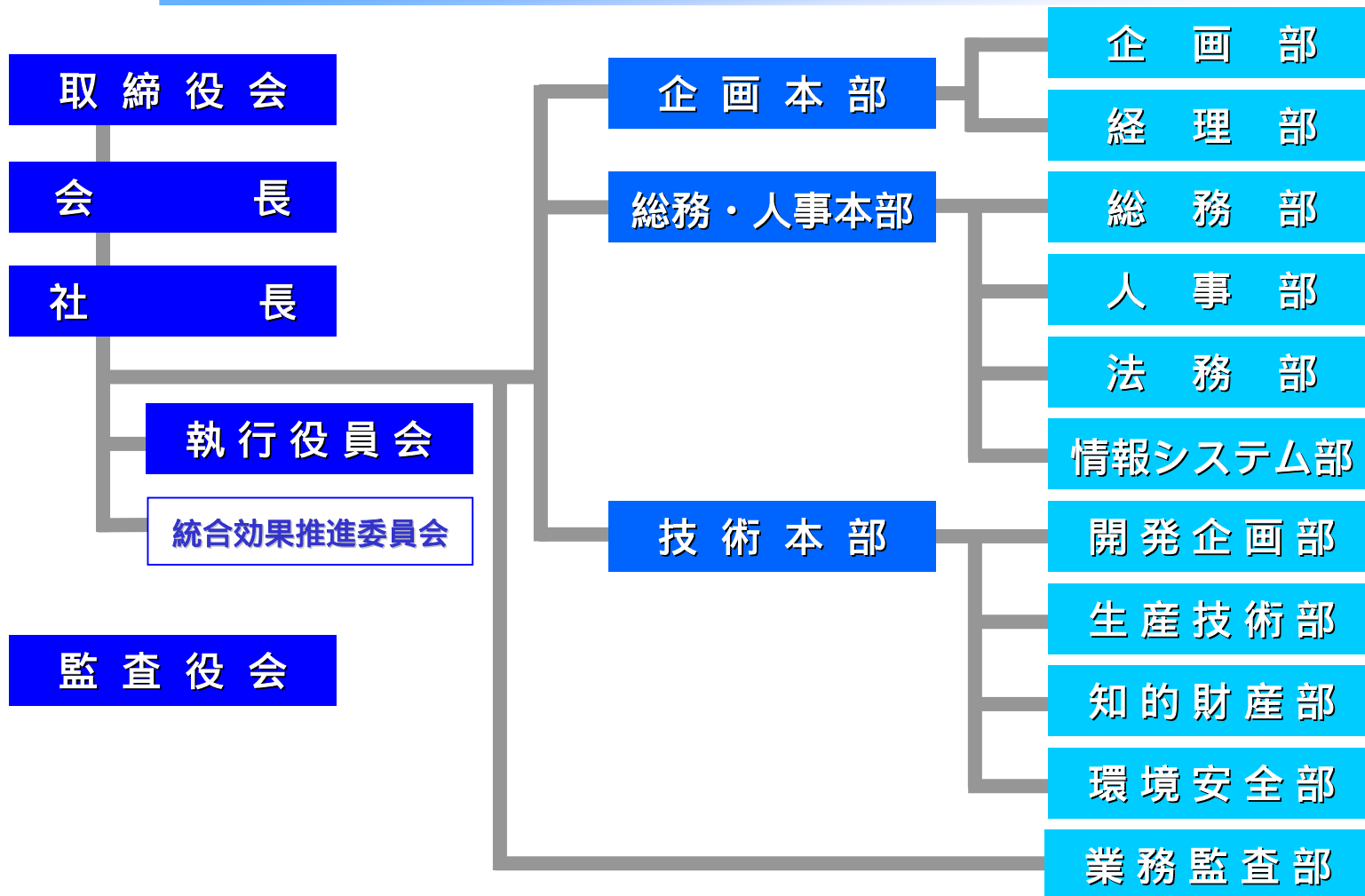
- グローバルに活躍する高収益企業グループの形成
- 高度な専門的技術者集団による
世界をリードする技術開発の促進
- 環境変化に迅速に対応する柔軟な経営組織の構築
- 強靱な財務体質の確立
- 高い透明性と企業倫理の維持

基本情報

資本金	100億円
連結従業員数	3,837名
国内連結子会社	16社
海外連結子会社	9社
持分法適用関連会社	2社
非連結子会社・関連会社	16社
子会社・関連会社計	43社

Aiming to be the world's leading manufacturer of Motion Control Systems and related components for Air, Land and Marine applications

グループ運営組織（ナブテスコ）



Aiming to be the world's leading manufacturer of Motion Control Systems and related components for Air, Land and Marine applications

グループ運営組織（関連会社・43社）

Nabtesco Corporation

TS Corporation

ティーエスコーポレーション(株)

精機カンパニー

航空・油機カンパニー

Harmonic Drive
Technologies Nabtesco Inc.
Nabtesco Precision Europe GmbH
Nabtesco Precision USA Inc.
大亜真空(株)
ティーエス ヒートロニクス(株)
ログジット(株)
シーメット(株)
真空サービス(株)

東洋自動機(株)
TSTM(株)
愛新機工(株)
上海鉄美機械有限公司
TMTマシナリー (株)

Nabtesco Aerospace Inc.
スイコー(株)
上海納博特斯克液压有限公司
Nabtesco USA Inc.
エス・ティ・エス(株)

ティーエス プレシジョン(株)
(株)ティ・エス・メカテック
(株)麻里布エンジニアリング
PT Pamindo Tiga T

NABCO

(株)ナブコ

機械システム事業部

建築事業部

油機

船舶

福祉機器本部

車両事業部

自動車事業部

ナブコサービス(株)

ナブコドア(株)
NABCO Entrances Inc.

その他非連結子会社・関連会社 16社

精密機器 航空・油圧機器 輸送機器 産業機器

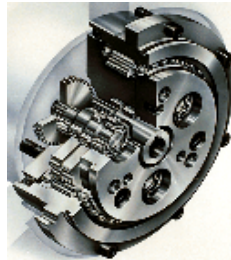
主要事業の紹介【精密機器】

精密減速機：

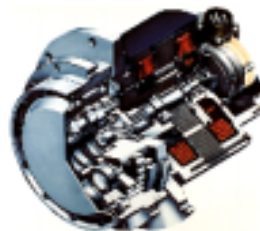
- 産業用ロボットの関節用途では世界シェア約60%
- 工作機械用ATC駆動分野で国内シェア約60%
- エレベータ巻上機など新分野へ進出



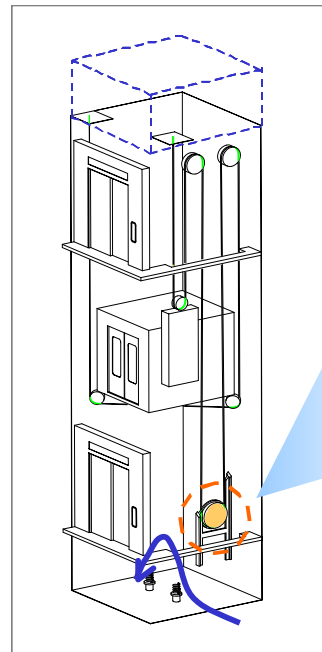
産業用ロボット



【精密減速機】



【精密サーボ
アクチュエータ】



【エレベータ巻上機】

主要事業の紹介【輸送用機器】

鉄道車両用機器：

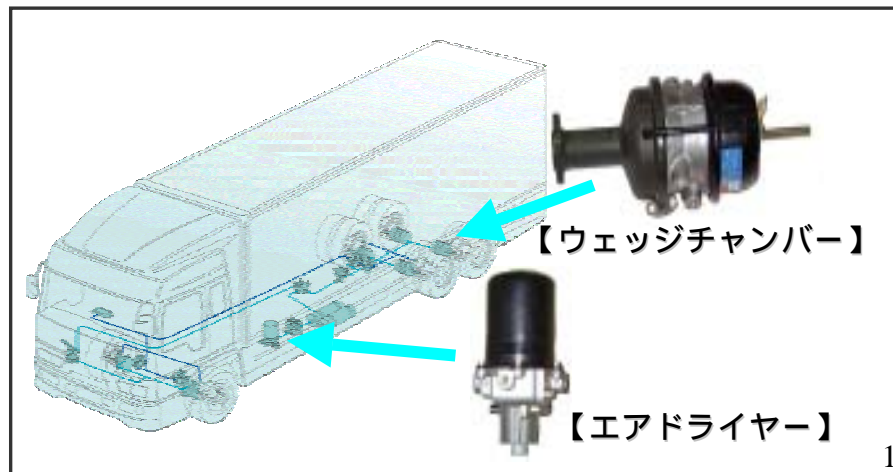
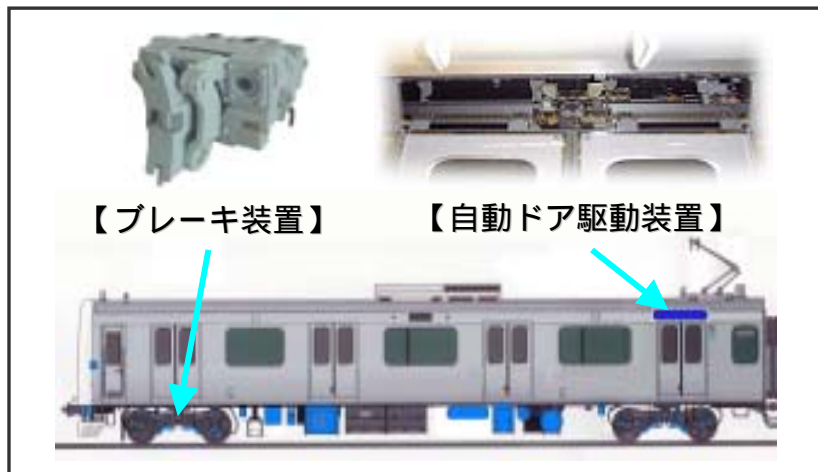
- ブレーキ装置の国内シェア約50%
- 新幹線用自動ドアのシェア約95%

船用機器：

- 船用エンジン制御システムの国内シェア約70%、世界シェア約40%

自動車用機器：

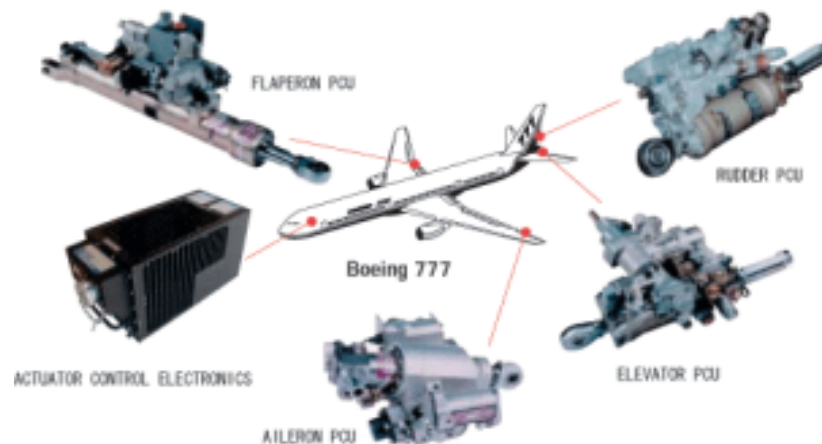
- 商用車ブレーキ用ウェッジチャンバーの国内シェア約90%
- 商用車用エアドライヤーの国内シェア約85%



主要事業の紹介【航空・油圧機器】

航空機器：

- ボーイングへのFCA（フライトコントロールアクチュエータ）の主要サプライヤー
- FCA分野では世界6強の1社
- エンジン補機、電源システム等へも事業展開



油圧機器：

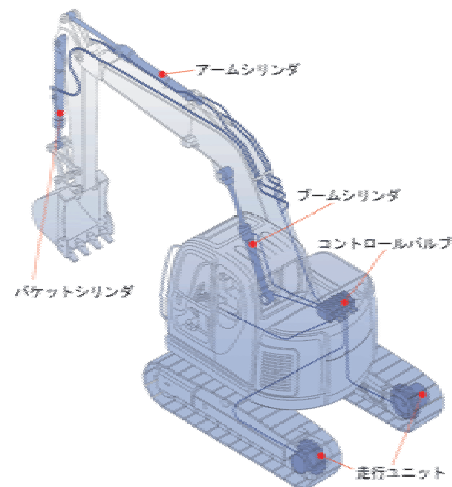
- 油圧ショベル用走行ユニットの国内シェア約40%（ミニショベルから大型ショベルまで）



【走行ユニット】



【制御バルブ】



主要事業の紹介【産業用機器】

自動ドア：

- 建物用自動ドアの世界トップメーカー
- 充実した国内販売網：販売拠点110箇所、2000名体制
- PSD（プラットホームスクリーンドア）納入実績：
営団南北線、ゆりかもめ、関空ウィングシャトル、香港地下鉄、他多数



【香港地下鉄PSD】



【多摩モノレール
プラットホームドア】



【建物用自動回転ドア】

包装機：

- レトルト食品用自動充填包装機の国内シェア約80%



【自動充填包装機】



レトルト食品、化成品などの包装

Aiming to be the world's leading manufacturer of Motion Control Systems and related components for Air, Land and Marine applications

事業分野とセグメント別売上高

精密機器
117億円

輸送用機器
165億円

航空・油圧機器
167億円

グループ連結売上高
604億円
(2004年3月期中間期実績)

産業用機器
154億円

- 1 . グループ概要
- 2 . 中間連結業績概況
- 3 . 通期見通し

これ以降に発表する、
2003年3月期までの経営数値に関しては、
ティーエスコポレーション グループ
ナブコ グループ
の**単純合算値**を使用しています。

損益概況（前年同期比）

増収・増益

(単位: 億円)

	'02/9期	'03/9期	増減	
				率
売上高	571	604	33	5.9%
営業利益	26	36	10	39.4%
営業外損益	-4	1	5	-
経常利益	21	38	16	77.4%
特別損益	6	-11	-17	-
税引前利益	28	27	-1	-3.8%
当期純利益	12	17	4	36.0%

■ 合繊機械事業の移管による売上減を
他事業がカバーし、増収

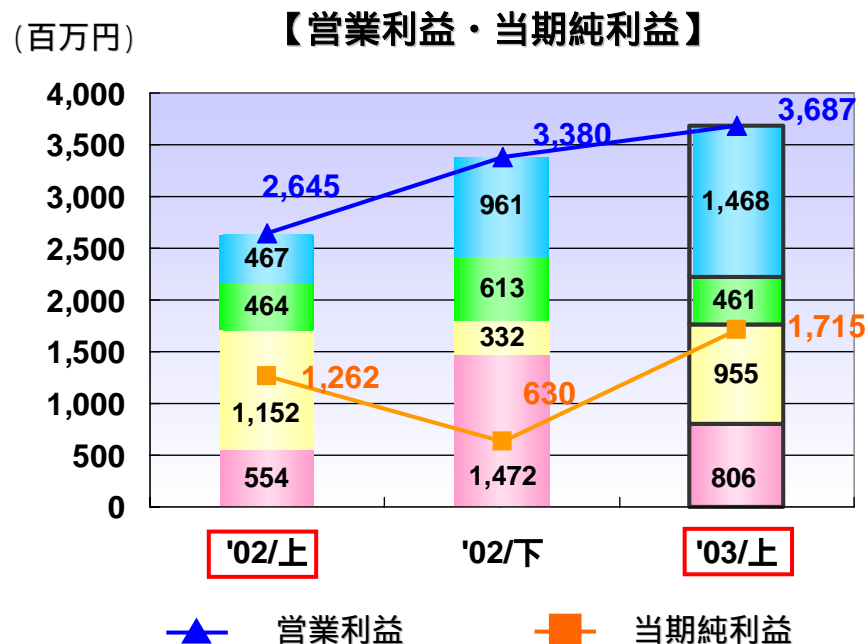
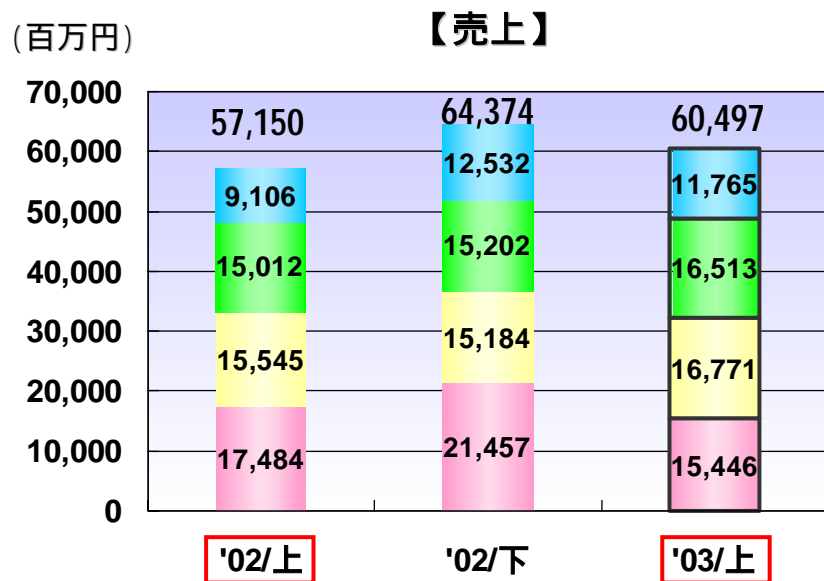
■ 変動費の削減	12億円
■ 固定費の増加	- 5億円
■ 市場影響(数量・価格)	3億円
計	10億円

■ 持分法投資利益の増加	4億円
■ 為替差損の減少	1億円
計	5億円

■ 退職給付費用の増加	- 9億円
■ 固定資産売却益の減少	- 9億円
■ 構造改善費用の減少・他	2億円
■ 有価証券売却益の減少	- 1億円
計	- 17億円

事業セグメント別売上・営業利益推移（半期毎）

【セグメント】	【前年同期比】
精密機器	増収・大幅増益
輸送用機器	増収・利益横ばい
航空・油圧機器	増収・減益
産業用機器	減収・増益



精密機器（前年同期比）

過去最高売上・大幅増益

(単位:百万円)

	'02/9期	'03/9期	増減	
				率
売上高	9,106	11,765	2,659	29.2%
営業利益	467	1,468	1,001	214.3%
営業利益率	5.1%	12.5%		

- 国内外自動車メーカーの設備投資引き続き活況、ロボット向け精密減速機増加
- 工作機械向け減速機も回復傾向
- IT関連も不況期を脱し回復へ（ドライ真空ポンプ出荷開始）
- PDP・LCD製造用真空機器も好調に推移

輸送用機器（前年同期比）

増収・利益横ばい

(単位:百万円)

	'02/9期	'03/9期	増減	
				率
売上高	15,012	16,513	1,501	10.0%
営業利益	464	461	- 3	- 0.6%
営業利益率	3.1%	2.8%		

- 中国向け輸出が拡大、国内は新幹線向けをはじめ減少。車両用は全体で微減
- ディーゼル車環境規制対応により商用車需要好調、ブレーキ装置売上増。
- 船用エンジン制御システムは輸出増も国内減で微減

航空・油圧機器（前年同期比）

増収・減益

（単位：百万円）

	'02/9期	'03/9期	増減	
				率
売上高	15,545	16,771	1,226	7.9%
営業利益	1,152	955	-197	-17.1%
営業利益率	7.4%	5.7%		

- ボーイング社等の機体用、アフターマーケットとも減少、収益性も悪化
- 建機中古車の海外流出により国内新車販売台数増加
- 中国、アジア向け輸出大幅増

産業用機器（前年同期比）

減収・増益

(単位:百万円)

	'02/9期	'03/9期	増減	
				率
売上高	17,484	15,446	-2,038	-11.7%
営業利益	554	806	252	45.5%
営業利益率	3.2%	5.2%		

- 合繊機械事業の移管による売上減
- 自動ドアは国内外大型プロジェクトが一段落し減少
- 福祉関連の売上増
- 工作機械の売上増
- 食品包装機械は飲料業界で躍進し売上増

B / S 概況 (前年同期比)

(単位 : 億円)

	'02/9/E	'03/9/E	差異	コメント
資 産	1,279	1,297	18	
(現 預 金 等)	(91)	(128)	(37)	手元流動性の増加
(売 上 債 権)	(370)	(377)	(7)	売上増による
(棚 卸 資 産)	(164)	(141)	(- 23)	在庫削減・合繊機械事業移管による売却
(有 形 固 定 資 産)	(463)	(439)	(- 24)	合繊機械事業移管による売却
負 債	826	817	- 9	
(有 利 子 負 債)	(411)	(343)	(- 68)	借入金の返済
少 数 株 主 持 分	30	32	2	
資 本	421	447	26	

株主資本比率: **32.9%** **34.5%**

中間連結業績概況



Aiming to be the world's leading manufacturer of Motion Control Systems and related components for Air, Land and Marine applications

B / S 概況 (2003年3月末比)

(単位:億円)

	'03/3/E	'03/9/E	差異	コメント
資 産	1,287	1,297	10	
(現 預 金 等)	(82)	(128)	(46)	手元流動性の増加
(売 上 債 権)	(418)	(377)	(- 41)	合繊機械事業の回収
(棚 卸 資 産)	(142)	(141)	(- 1)	
(有 形 固 定 資 産)	(452)	(439)	(- 13)	設備投資の抑制
負 債	832	817	- 15	
(有 利 子 負 債)	(365)	(343)	(- 22)	借入金の返済
少 数 株 主 持 分	31	32	1	
資 本	424	447	23	

株主資本比率: 32.9% 34.5%

キャッシュ・フロー概況

(単位: 億円)

		'03/9期
	税引前中間純利益	27
	減価償却費	21
	運転資金他減	42
	営業活動によるキャッシュ・フロー	90
	投資活動によるキャッシュ・フロー	- 18
	フリーキャッシュ・フロー	71
	財務活動によるキャッシュ・フロー	- 26
	キャッシュの増減	45

▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー

計 90 億円

▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー

設備投資 - 20 億円
 株式売却 4 億円
 その他 - 2 億円

計 - 18 億円

▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー

有利子負債返済 - 22 億円
 配当金の支払い、他 - 4 億円

計 - 26 億円

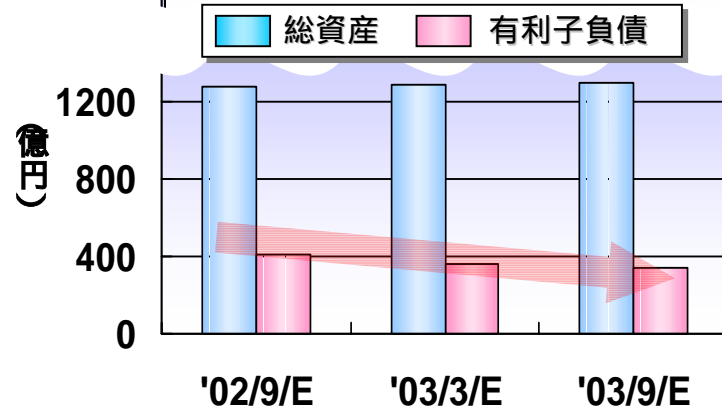
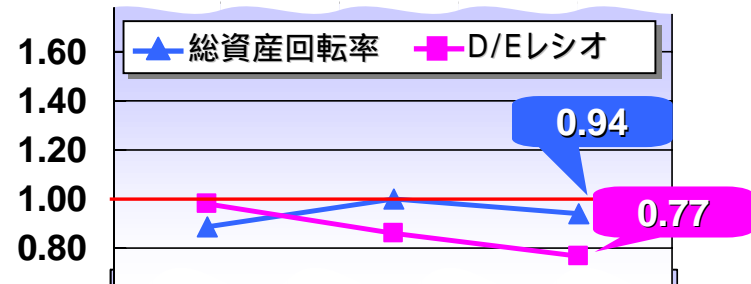
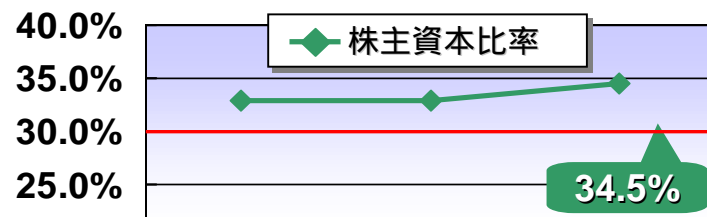
中間連結業績概況

Aiming to be the world's leading manufacturer of Motion Control Systems and related components for Air, Land and Marine applications

財務体質の改善

- ◆ 株主資本比率 ↗
- ◆ 有利子負債削減 D/Eレシオ ↓
- ◆ 総資産回転率 →

	'02		'03
	9/E	3/E	9/E
総資産 (億円)	1,279	1,287	1,297
有利子負債 (億円)	411	365	343
株主資本比率 (%)	32.9	32.9	34.5
D/Eレシオ	0.97	0.86	0.77
総資産回転率 (回)	0.89	1.00	0.94



- 1 . グループ概要
- 2 . 中間連結業績概況
- 3 . 通期見通し

損益見通し（前年度比）

売上微増・利益拡大

(単位:億円)

	2002 実績	2003 見通し	増減	
				率
売上高	1,215	1,220	5	0.4%
営業利益	60	68	8	12.9%
経常利益	52	72	20	36.0%
当期純利益	18	38	20	101.0%

▶ 売上高:

合繊機械事業移管による売上減(80億円)を他事業でカバーし増収

▶ 経常利益:

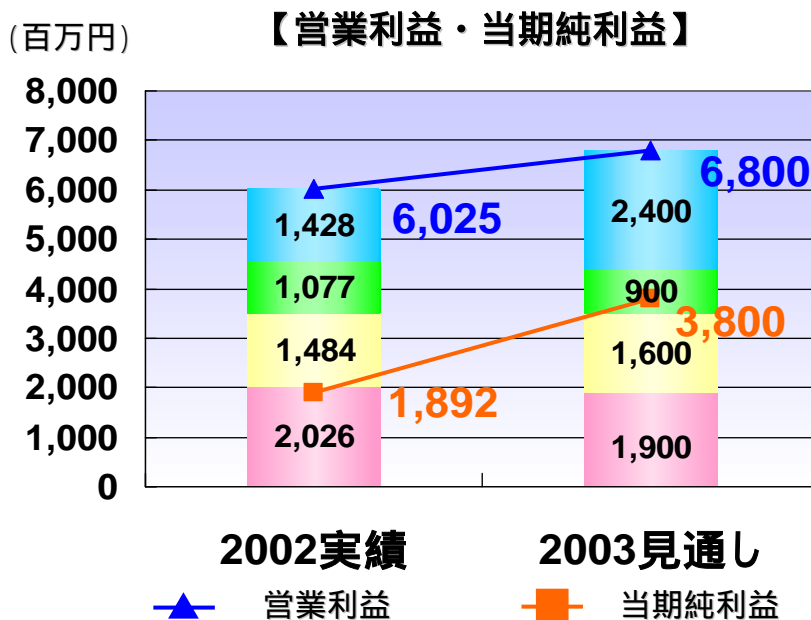
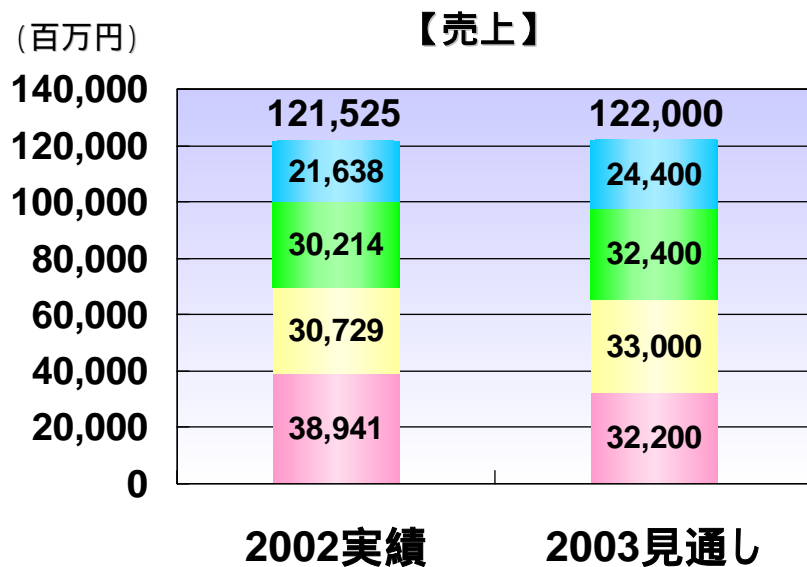
変動費の削減	20億円
固定費の増加	-14億円
市場影響(数量・価格)	2億円
持分法投資利益の増加	6億円
固定資産賃貸収入の増加	2億円
その他損失の減少(資産処分等)	4億円

計

20億円

事業セグメント別 売上・営業利益 見通し

[セグメント]	[前年同期比]
精密機器	増収・大幅増益
輸送用機器	増収・減益
航空・油圧機器	増収・増益
産業用機器	減収・減益



事業セグメント別業績見通し（前年度比）

（単位：百万円）

		'03/3期 実績	'04/3期 見通し	増減		コメント
					率	
精密機器	売上高	21,638	24,400	2,762	12.8%	“増収・増益”
	営業利益	1,428	2,400	972	68.1%	
	営業利益率	6.6%	10.0%			
	<ul style="list-style-type: none"> ● ロボット向け精密減速機は好調維持 ● 半導体製造装置用精密サーボアクチュエーター増加 ● 工作機械向け売上上向き 					
輸送用機器	売上高	30,214	32,400	2,186	7.2%	“増収・減益”
	営業利益	1,077	900	-177	-16.4%	
	営業利益率	3.6%	2.8%			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄道関連 国内鉄道車両低迷、輸出は中国を初めとして好調 ● 自動車関連 環境規制による商用車需要は下期一段落も前年度比増収 ● 船舶関連 売上高前年並みに推移 					

事業セグメント別業績見通し（前年度比）

（単位：百万円）

		'03/3期 実績	'04/3期 見通し	増減		コメント
					率	
航空・油圧機器	売上高	30,729	33,000	2,271	7.4%	“増収・増益”
	営業利益	1,484	1,600	116	7.8%	
	営業利益率	4.8%	4.9%			
						<ul style="list-style-type: none"> ● 航空機器は民間需要が引き続き低調 ● 油圧機器は国内で底を打ち、中国市場は伸張 ● 風力発電機用駆動装置が拡大
産業用機器	売上高	38,941	32,200	-6,741	-17.3%	“実質増収・増益”
	営業利益	2,026	1,900	-126	-6.2%	
	営業利益率	5.2%	5.9%			
						<ul style="list-style-type: none"> ● 合繊機械事業の移管による影響：売上高 -80億円、営業利益 -2億円 ● 自動ドア：大型プロジェクト減少も採算性向上 ● 自動充填包装機は下期に拡大

損益見通し（2003年中期経営計画比）

増収・増益

（単位：億円）

	2003 計画	2003 見通し	増減	
				率
売上高	1,150	1,220	70	6.1%
営業利益	52	68	16	30.8%
経常利益	55	72	17	30.9%
当期純利益	28	38	10	35.7%

▶ 売上高:

自動車関連と中国市場の活況により計画比増

▶ 経常利益:

増収による利益の増

目標とする経営指標の状況

	< 2003年度 > 見通し	< 2005年度 > 目標値
売上高	1,220億円	1,350億円
当期利益	38億円	40億円
ROE	8.7%	9%
ROA	2.9%	3%
フリーCF	100億円	200億円 (3年累計)
D/Eレシオ	0.72	0.4

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。